

茂原市学校再編だより

《 五 郷 地 区 版 》

住民意見交換会編

令和3年7月発行

学校再編に関する住民意見交換会について

茂原市教育委員会では、「茂原市学校再編審議会」で審議された具体的な学校再編案をもとに、再編の対象となっている本納、新治、豊岡、五郷地区を対象として、住民意見交換会を開催しました。配布資料や議事録、提出された意見等については、教育総務課ウェブページで公開しております。

当日の意見等については、学校再編審議会に報告し、『第二次実施計画』に関する答申に向け審議していただき、令和3年6月25日に審議会会長から教育長へ答申書が提出されました。

答申書の詳細や審議会の議事録等については、教育総務課ウェブページで公開予定です。

五郷地区の開催概要について

日 時：令和3年5月9日(土)14時～、12日(水)19時～

場 所：五郷小学校体育館

参加者：5月9日(土)16名、5月12日(水)10名

※当日の主な意見等について

[令和3年5月9日(土)]

住民 事務局	通学手段、安全性の確保についての具体策を聞きたい。 統合に伴い、危険と思われる箇所については、市役所の方で随時、場所を把握して、解決に向けた具体的取り組みを各関係所管で話し合っている。 「サトペン」から東方向がセンターラインもない狭い道路の区間があるので、地元の協力も必要となるが歩道の整備を考えている。
住民 事務局	南中学校へ入る道を、反対側からもう一方増やしてもらいたい。 安全が確保できるかどうかも含め検討する。
住民	通学路の安全確保が一番大事である。統合される前に、必ず安全策をとってもらいたい。 保護者が一番懸念しているのが通学路の安全確保である。 危険箇所の確認が大事である。
住民	子供が減っているので、統廃合は良いことだと思う。

- 事務局 統廃合に向けて学校選択制を導入するのか。
現在のところ検討はない。
- 住民 令和8年4月1日までに統合するとは、令和8年の4月から南中に統合することか。
- 事務局 学校再編審議会から、遅くとも令和8年4月1日に統合ということで、学校再編審議会の案であり、まだ、決まったものではない。
- 住民 早野中学校がなくなるのは寂しい。
音楽や美術の先生は週に1~2時間の勤務とのことであり、適正規模ということは大事だと思う。
五郷小学校と早野中学校のような、小学校6年間と中学校3年間で同級生が全く一緒の学校は茂原市内に他にいいのか。
- 事務局 五郷小学校と早野中学校だけである。
- 住民 小規模ではクラス替えもできない。音楽や美術の先生は、放課後に相談もできない。学校で競争し切磋琢磨し社会的な資質を養うこと、人間関係やコミュニケーション能力を高めることは非常に大事だと思う。子供のためを考えれば統合を令和8年までにとか言わずに、極論でいえば来年4月にもやっていただいた方が、多くの子供たちが皆同じような教育を受けられる。
早野中学校は合唱コンクールとかあるのか。
- 事務局 早野中学校でもそのような行事はある。また、美術と音楽は外部講師であるが、専門的な講師であり、休み時間等に教えてもらうこともあると思う。
- 住民 素晴らしい講師を配属いただいているかもしれないが、他の適正な学校と比べるとプラスアルファがないと思う。切磋琢磨したり、部活動に入り学校が活性化したり、お友達作るの大事だと思う。中学校のお友達は一生の財産になると思う。音楽や美術の先生方は外部講師であり部活動ももたないと思う。早野中に行った子供は柔剣道をやりたくてもできない。南中に行けばできる。
通学路の安全性は十分確保しながら。選択できる環境に早くしてあげたい。
南中学校には、早野中学校の子供たちが行っても入る教室はあるのか。
- 事務局 受け入れることは可能である。
- 住民 教える側の立場から学校再編を考えているように思う。クラス編成をしないといけないのか。いくらでも方法はある。本当に子供たちのためになるか考えてもらいたい。
学校再編では、地域の実情、地域との関係を重視すべきである。
- 事務局 小規模校のメリットはあるが、育てたい力が育たない部分等もある。どちらがダメという訳ではなく、子供たちの環境を考えると適正規模が望ましいという考えで再編を考えている。

住民 現在の状況が改善を要するという事では、教育をする立場の人たちが、子供たちや地域を考えて教育効果を最大限高める努力をしていないからだと思う。

事務局 学校の先生方は、いろいろなやり方で子供たちを指導し、伸ばしていくよう計画している。市の方針としては、適正規模を維持することが子供たちにとって良い環境であると考えている。

[令和3年5月12日(水)]

住民 南中学校の崖に対する対策はあるのか。

南中学校の保護者は土砂災害警戒区域の指定を受けたことを知っているのか。

事務局 ハード面での対策は必要であると考えている。どのような対策が適当であるか、庁内協議や現地調査などを行っていく。

南中学校の保護者へは文書で知らせてある。

住民 イエローゾーンがかかる校舎は、生徒が入る教室があるのか。

事務局 1学級(1階部分)が少しかかる。校内で協議したが現状の位置で考えているとのこと。

住民 説明資料に、統合に関するアンケート結果があるが、マイナス方向の結果を見せてほしい。

事務局 説明資料以外は承知していないが、ウェブサイトで公開されているものであり、見ていただければ確認できる。

住民 西陵中学校と富士見中学校の統合に関する生徒の意見等はあるのか。

事務局 学校選択制をとり、最後に9名の生徒となり統合した。アンケート調査はしていない。二宮小学校と緑ヶ丘小学校については、アンケート調査を行っている。

住民 令和8年4月1日までに統合するという案は、決定ということでよいか。

事務局 学校再編審議会の現在の案ということで示されている。ご意見をお伺いしたいということで開催している。まだ確定ではない。

住民 早まる可能性もあるということか。子供たちが主役なので、来年でも再来年も良い。早く統合について心の準備をさせたいと思っている。この先どういう予定か。

事務局 ご意見を審議会へ報告し、審議いただき6月頃答申が出る。その後、庁内で協議し9月頃には実施計画を作成したい。必ずしも令和8年というわけではない。

住民 諸課題等をクリアしないと統合できないのは分かっている。子供のことなので確実にその時期までに統合するというのを示すべきだ。本納小と新治小の統合時期の変更理由を知りたい。新型コロナウイルス感染症の関係か。

事務局 新型コロナウイルス感染症の関係である。住民意見交換会の中止に伴いスケジュール

ル変更があった。全体的に計画策定まで遅れ、スクールバスの準備や統合に要する時間の確保が難しくなり、統合時期が遅れた。計画は8月下旬頃に策定となる予定。その後、市議会にかける。そこで反対となれば、計画は変更となる。

住民 議員さんによって早まる可能性はあるのか。
事務局 計画に基づく条例をご可決いただければということになる。

住民 早野中学校はスクールバスがないので大丈夫かと思う。しかし、市議会議員の方の影響にも、随分左右されるということか。
事務局 最終的に統合時期は、教育委員会で決定する。その後、統合時期の条例（設置条例）を議会に出し市議会の議決を得て、統合が確定するという形になる。

住民 通学路は狭いところも多く距離もあると思うが、通学路の整備で進んだ点はあるか。
事務局 現在「サトペン」の交差点改良事業を千葉県で取り組んでいる。そこから「びいの」の交差点に向けて、一部センターラインが入っていないような状況なので、統合時期に間に合うように歩道を整備するような計画で調査を行っている。

住民 中学生はスクールバスではなく、自転車通学が基本か。
事務局 中学生は自転車通学が基本である。

住民 本納中学校はすごく広いが、自転車通学か。
事務局 そのとおりである。

住民 例えば統合が決定すると、何年前にアナウンスされるのか。
事務局 時期は決定していない。西陵中等の例を考えると、準備に2年間程度あった方が適当と考える。条例が可決され統合時期が決まるので、その辺のバランスもある。
計画の方向性については、当然計画ができた時、皆さんにお示しする。

住民 来年4月に南中と統合するということもあるか。議会のせいにするわけではないが、大人の諸事情で子供たちが影響を受けると思う。やはり子供が主役なので、そこをきちんとしておかないといけない。
事務局 来年4月というご意見ですが、準備に時間が無いと考える。そのようなご意見があったことは審議会にあげさせていただく。準備委員会は、条例制定前に立ち上げるというやり方もある。

【お問い合わせ】

茂原市教育委員会 教育総務課 学校再編推進室

電話：20-1557

FAX：20-1607

